efit+ for TCU Version 1.3.10.0 アップデート機能一覧

分類	機能	改良/修復内容
測量観測	平面観測	野帳作成の距離丸めのタイミングを変更しました。 （変更前：傾斜補正→投影補正→縮尺補正→丸め （変更後：傾斜補正→丸め→投影補正→丸め→縮尺補正→丸め）
測量観測	平面観測	1対回目の再測時、目標高とプリズム定数に再測前の値をセットするようにしました。
測量観測	平面送信	標準フォーマットで平面観測データを送信時、1L以降はプリズム定数を0で送信するようにしました。
システム	ターゲット詳細設定	プリズムタイプに「カスタム」を選択するとプリズム定数に0mmをセットするようにしました。
システム	ターゲット詳細設定	プリズムタイプを「T-360 LED Target」を選択した時に表示される「受光感度を下げて測距する」の設定を 他のプリズムタイプに変更しても維持するようにしました。
測量観測 地籍観測	平面観測、突出点観測、 筆界点観測、図根点観測	野帳計算で視準点の方向角が負の値になる時、1秒桁落ちする時がある件を修正しました。
システム	TSモード	他社の電子平板との通信できない件に対応しました。
システム	角出観測1点	割り込みの角出観測1点のオフセット入力が行えない件を修正しました。
測量計算	交点計算	結果画面で名称指示の時、点名称を入力してOKすると結果座標が登録されていない件を修復しました。
測量観測 線形計算	測設 線形専用測設	交点計算で名称指示の時、登録点名称を入力してOKすると結果座標が登録されていない件を修復しました。
システム	efit起動	起動時間が徐々に遅くなる件を修復しました。
システム	全般	システムが突然フリーズする件を修復しました。

2015年4月

（株）ニコン・トリンブル